

高輪地区情報紙「みなとっぷ」の編集委員としての活動状況をご紹介します。

「みなとっぷ」は、高輪総合支所管轄地域（三田4・5丁目、高輪、白金、白金台）の魅力を地元から発信することを目的とした地域情報紙で、2006年11月「あなたの街」として創刊以来、昨年11月発行で53号目を迎えました。40,000部発行され高輪地区内の各戸や地区内の公共施設・地下鉄駅に配布されており、地区外の方は港区のHPでも読むことができます。支所が募集し応募のあった地域住民と支所協働推進課との協働で作成されています。



53号；表紙

2024年度の編集委員は18名、うちCCクラブ会員は私を含め4名です。チーフを務める安藤洋一さん(2期生)は2006年11月の創刊号から編集に携わっておられ、毎号の表紙や企画案を提案されるなど情報紙の作成に大きな役割を果たされています。

年3回発行され、毎号毎に、編集委員間で記事の企画案の協議や分担決め、相手先のアポ取りや取材、写真撮影、初校記事の作成を行い、その後2校、最終校まで記事内容や掲載写真、レイアウトなどのチェックを経て発行に至ります。



53号；開東閣の外観（現在は一般公開されていません）



53号；開東閣の取材に参加された皆さん

直近発行の53号では、地域のあしあと～後藤象二郎邸・岩崎弥之助高輪別邸（現開東閣）、商店街紹介～白金北里商店会など、企画が多岐にわたっており、写真も豊富で大変読み応えのある紙面となっています。

**投稿者より** 私は2023年度から参加していますが、歴史に興味があり、主に「地域のあしあと」などを担当しています。歴史を扱う記事についてはその歴史的事実の検証や正確性が求められるため、出典探しに苦勞することもあります。読者の皆さんに毎号充実した情報紙をお届けしたい、との思いのもと、今後も継続して取り組みたいと思います。  
(15期 大友登喜雄)